資料1

評価について

1. 評価について
栗東市健康づくり推進協議会は、計画を着実に推進するために開催され、計画の進捗状況を把握するとともに、
施策の推進にあたっての提案や変化する課題等についての意見交換を行い、具体的な取組みに反映していくことを目的としています。
そのため、計画の進捗管理および評価について、来年度の中間評価に向けて「PDCA」の考え方に基づき、実施したいと考えています。

2. PDCAついて
「PDCA」とは、計画したこと（Plan）を着実に実行（Do）し、その結果を評価（Check）した上で、改善していく（Act)という
一連の流れであり、このプロセスを繰り返すことで、目標に向けた計画の推進に努めます。

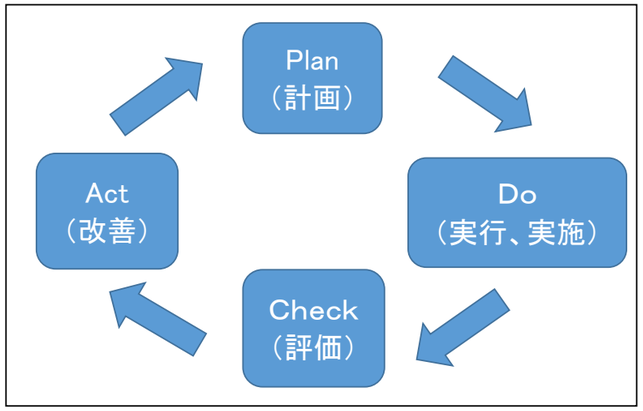

図1

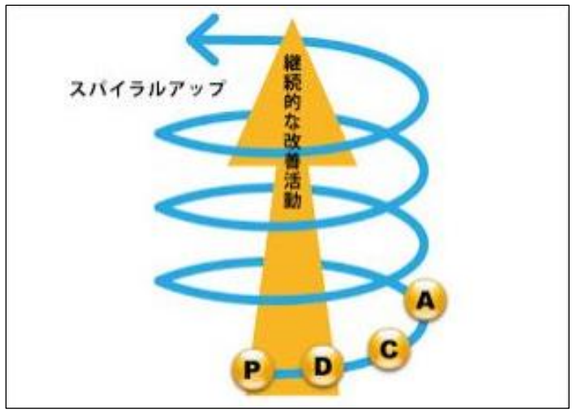

図2

平成28年度実績を記入してください。
イベントなど、日程、場所、対象者、参加数など具体的に記入できるものは、できたら記入してください。

平成26年度からの3年間の取り組みの成果と思われるもの、
市民（生徒）の声や姿から取り組んでよかった点や、課題、その他特筆すべきものがあれば、記入してください。（記入方法は、各領域ごとでも事業ごとでも記入しやすい方法で構いません）

次年度計画の記入をしてください。
イベントなど日程、場所、対象者など具体的に記入できるものは記入してください。
また、「野菜たっぷりレシピ」や「プロジェクトW」が啓発・配付できる事業があれば記入してください。

計画書から抜粋しています

計画書から抜粋しています

計画書から抜粋しています

平成26年度実績から、取組・事業に当てはまると思われるものを当てはめました。

平成27年度実績から、取組・事業に当てはまると思われるものを当てはめました。

領域	取組・事業	内容	担当部署	実績			平成29年度計画	成果・課題（領域ごと、事業ごと）
				平成26年度	平成27年度	平成28年度		
栄養	・親子の食育教室	幼稚園・保育園・幼児園などでの行事の支援を通じて、保護者への食の大切さを伝えます。	民生委員児童委員協議会	●食育教室の支援 カレーパーティやお芋パーティなど ●子ども達の調理支援 保育園、幼稚園、児童館による	●食育教室の支援 カレーパーティやお芋パーティなど ●子ども達の調理支援 保育園、幼稚園、児童館による			
運動	・いきいき百歳体操の普及	各学区において自治会と共催していきいき百歳体操を開催します。	健康推進員連絡協議会 民生委員児童委員協議会 社会福祉協議会	●百歳体操開催の支援 週1回各自治会で開催される体操の支援 ●保・幼交流事業の支援	●百歳体操開催の支援 週1回各自治会で開催される体操の支援 ●保・幼交流事業の支援			
	・健康教室の開催	健康運動指導士を派遣する健康教育を、民生委員児童委員協議会と協力し、開催します。	社会福祉協議会 民生委員児童委員協議会					
	・ニュースポーツ教室への協力	各学区のニュースポーツ教室への参加に協力します。	民生委員児童委員協議会					
こころ				●研修会の実施「精神障害の理解について」11月12日　講師：崔鳳春氏	●研修会の参加「うつ病の正しい理解と対応」 12月15日　講師：楢林理一郎氏			

計画書のどこにもあてはまらないと思われる実績を枠外に記載してありあます。
領域、取組・事業、内容、担当部署をご記入ください。

計画書には掲載していないが、行動目標や評価指標の達成に向けて、来年度新たな取組・事業があれば、記入してください。

平成29年度　新規取組・事業

領域	取組・事業	内容（いつ、どこで、誰に、何をするのか）などできるだけ具体的に						